

令和3年度 学校教育自己診断 〈生徒全学年〉 結果

令和4年1月13日実施・回答数861

	R3 肯定 回答 率	R2 肯定 回答 率
1 学校生活は楽しく充実している。	92.7	91.8
2 先生たちは、互いに協力しあっている。	87.2	79.2
3 授業はわかりやすく、工夫されている。	86.5	81.1
4 先生は、勉強をはじめ自分がかんばっていることを認めてくれている。	84.3	82.2
5 授業は静かで集中できる。	87.4	76.3
6 学校はプロジェクターなどの映像機器やChromebookなどの情報端末を効果的に活用している。	85.7	77.0
7 先生は、テストの点だけでなく、いろいろな面から成績をつけている。	91.0	86.5
8 朝の読書では、みんなしっかり本を読んでいる。	84.0	82.9
9 学校生活で挨拶ができています。	90.7	90.2
10 学校生活について先生の指導には納得できる。	79.1	75.0
11 担任の先生以外にも職員室、相談室や保健室等に、気軽に相談することができる先生がいる。	61.7	64.2
12 先生は、いじめについて困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	86.8	82.0
13 先生は、連絡事項を正確に伝えてくれる。	90.8	87.6
14 学校では、進路に向けた講習がよく行われている。	92.9	87.7
15 学校は、家庭への連絡などをきめ細かく行っている。	82.5	73.8
16 人権の大切さや社会のルールなどを学ぶ機会がある。	90.9	83.3
17 将来の進路や生き方について考える機会がある。	91.9	90.7
18 学校で、地震・火災などが起こった場合、どう行動したらいいか知らされている。	93.4	90.8
19 教室やグラウンド、体育館などは、授業や生活がしやすいように整備されている。	84.2	82.7
20 学校行事は楽しく行えるよう工夫されている。	83.4	79.1
21 ホームルーム活動は活発である。	84.1	80.8
22 部活動は活発である。	91.9	85.3
23 高石高校に入学して良かった。	84.2	79.0

※「よく当てはまる」「やや当てはまる」「あまり当てはまらない」「まったく当てはまらない」の4つの選択肢のうち、「よく当てはまる」と「やや当てはまる」に回答したものを「肯定回答」と扱っています。

・(2,3,5,6)授業についての項目で大きく肯定回答を伸ばしています。コロナ禍の中での授業の工夫やクロームブックの導入などが評価させたものと捉えています。引き続きわかりやすい授業をめざして改善を図ります。

・(11)全質問項目の中で唯一肯定回答を下げた項目です。担任をはじめ、教育相談担当教員や、スクールカウンセラーを含め、相談体制を拡充していますが、コロナ禍でメンタル面で不安定になっている生徒が増えているものと思われます。いつでも気軽に相談できるよう、さらに充実した相談体制の構築を図ります。